



Amazon Pinpoint 再入門

マルチチャネルコミュニケーションサービス

AWS Black Belt Online Seminar

清水 幸典

Connect Specialist SA
2023/11

自己紹介

名前：清水 幸典（しみず ゆきのり）

所属：アマゾン ウェブ サービス ジャパン 合同会社
プロダクティビティ アプリケーションズ 事業本部
Connect Specialist SA



経歴：

国内 Sier にてシステム開発、ビデオ会議ベンダー/セキュリティベンダーにてプリセールスエンジニアを経験

好きなAWSサービス：Amazon Connect, Amazon Pinpoint

アジェンダ

1. 組織における顧客とのコミュニケーションの課題
2. Amazon Pinpoint の概要
3. Amazon Pinpoint の構成要素
4. ビジネスにおけるユースケース
5. まとめ

このセッションの対象

Amazon Pinpoint

Amazon Pinpoint campaign orchestration

Amazon Pinpoint SMS



Pinpoint SMS - 新規

Pinpoint SMS は、あらゆる規模の企業が SMS を通じて顧客とつながるための、費用対効果、柔軟性、スケーラビリティの高い方法を提供するクラウドベースの専用 Application to Person (A2P) テキストメッセージングサービスです。



Pinpoint campaign orchestration

Pinpoint のキャンペーンオーケストレーションツールはコミュニケーションハブとして機能し、チャネル、セグメント、パーソナライゼーション、キャンペーンおよびジャーニーを 1 つのツールにまとめます。顧客データに基づいて魅力的なカスタマーエクスペリエンスを一元的に創出できます。

このセミナーの対象

組織における 顧客とのコミュニケーションの課題

現代における組織と顧客のコミュニケーション課題

デジタルコミュニケーションは人々を惹きつける要となる



スマートフォンユーザーの大部分は
メールや電話よりも
モバイルメッセージを好む



組織では送信先、頻度、チャネルを
コントロールしたい



これまでになく簡単になった
魅力的なコンテンツの作成



大規模なコンテンツの配信には課題がある



組織はデジタルコミュニケーション
から膨大なデータを収集できる



有意義なインサイトを生成するシステムに
データを移行することが難しい

コミュニケーション 環境の変化

従来



マーケティング部門だけが
顧客とコミュニケーションを行っていた

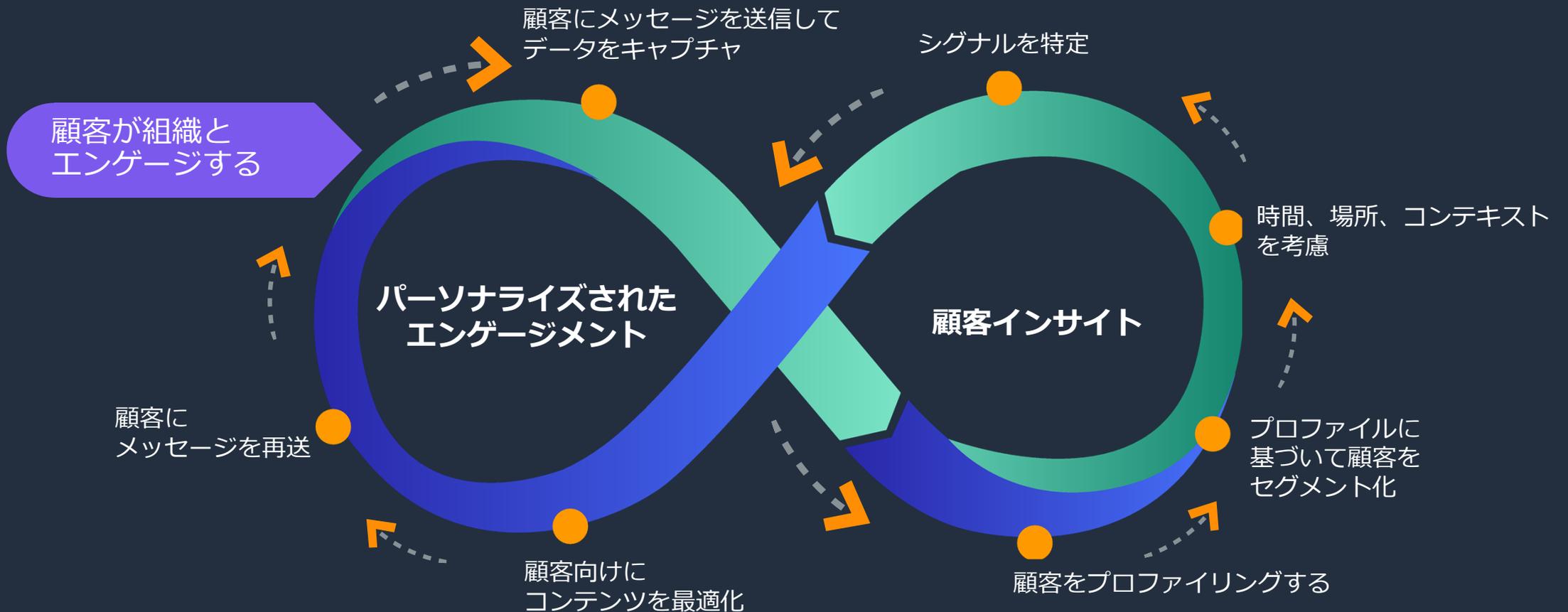
現在



マーケティングのほか、製品、人事、ファイナンス、
警備、運用部門が顧客とコミュニケーションを行う

顧客コミュニケーションのゴール

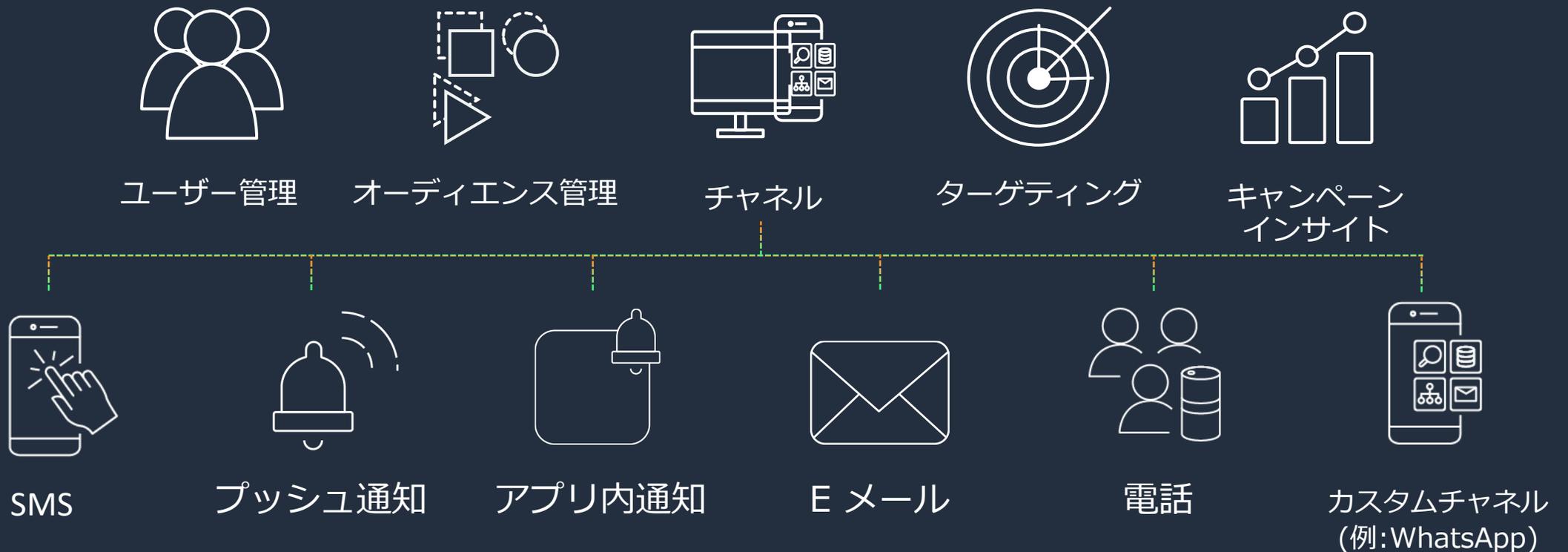
デジタルチャネルによって継続的なループの一部として顧客を常に引きつけ、パーソナライズしたやり取りを提供し、ビジネスのロイヤリティと成長を支援



Amazon Pinpoint の概要

Amazon Pinpoint

Amazon Pinpoint は、メッセージの配信・管理・最適化のためのマルチチャネルコミュニケーションサービスであり、組織は適切なメッセージを、適切な人に、適切なタイミングで配信できます

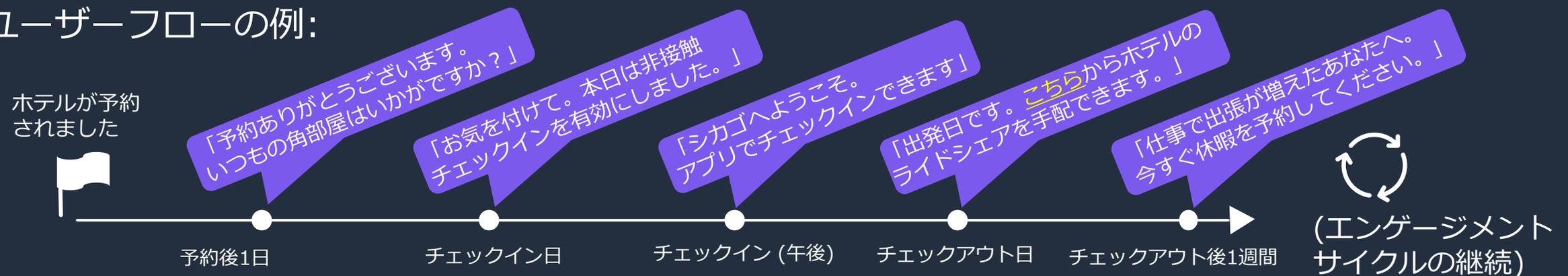


Amazon Pinpoint による自然な顧客体験の提供

顧客は、適切かつタイムリーなコミュニケーションにより、自分のニーズに合わせてパーソナライズされた体験を求めています

- 自動化されたプロセス（フォームなど）と1対1の個人的な対話の組み合わせ
- 双方向の会話を可能にし、顧客との関係を構築
- ユースケース：小売、旅行、ホスピタリティ、金融サービス、ヘルスケア、公共部門

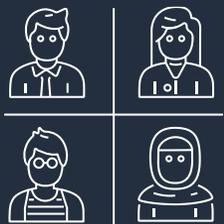
ユーザーフローの例:



Amazon Pinpoint の構成要素

Amazon Pinpoint のメッセージ管理と最適化

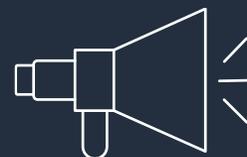
Amazon Pinpoint により組織は以下の方法でターゲットユーザーとコミュニケーションが可能



セグメント

受け取るのは誰か

- 静的リストまたは動的リストへの分割



キャンペーン / ジャーニー

いつ、どんな方法で伝えるのか

- 自動化されたワークフローやイベントトリガーによるクロスチャネルメッセージ



パーソナライゼーション

伝えるのは何か

- 静的属性または機械学習属性によるパーソナライズ



インサイト

伝えた結果の分析

- 配信結果をメトリクスで確認したり、イベントデータをAmazon QuickSight等の BI ツールで分析

Amazon Pinpoint のメッセージ管理と最適化



野球に興味があるユーザーに

SMS とメールを使って

応援チームのイベントを案内

セグメント

キャンペーン/ジャーニー

パーソナライゼーション

セグメント

インテリジェントなユーザーターゲティング

- インポートした静的なセグメント、または時間経過で変化する動的なセグメントを定義
- 複数のセグメントをグループとして条件指定可能
- トリガー条件に対応（例：特定のアクションを取った時、など）
- キャンペーンとジャーニーによるカスタマイズ

スポーツアプリの通知セグメンテーションの例



サッカーが大好き



サッカーニュースの通知



土曜日のみ視聴



日曜～金曜の通知を控える



ブラジルの選手をフォロー



ネイマールとラフィーニャの最新情報

セグメント

静的セグメント



Amazon S3 に格納した CSV / JSON
ファイルから配信対象のエンドポイント
リストをインポート

動的セグメント

基本セグメント [Info](#)

いずれかの対象者を含める
 すべての対象者を含める

以下のいずれかに属する対象者を含めます:

All segments

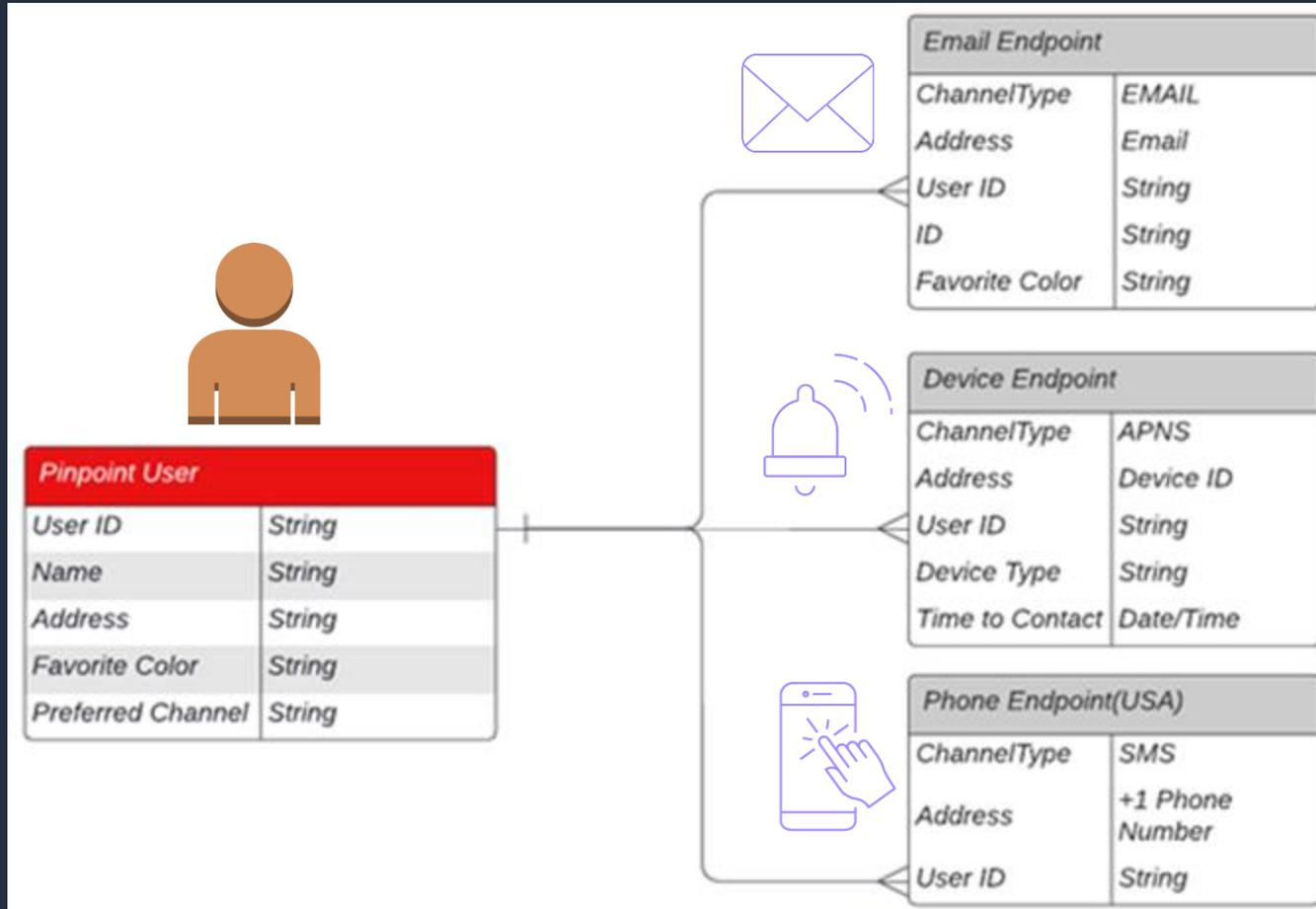
sample_call_list_3.csv Import
Appointment-Reminders-Dynamic Dynamic

基準 - オプション [Info](#)

属性	演算子	値	
Eメール	演算子を選択	値を入力	<input type="button" value="削除"/>
<input type="button" value="フィルターを追加"/>			
お... <input type="button" value="▼"/>			
CallStatus	である	値を入力	<input type="button" value="削除"/>
PENDING <input type="button" value="X"/>			
AppointmentDate	の後	2023/08/01	<input type="button" value="削除"/>

既存セグメントまたは Amazon Pinpoint の
すべてのエンドポイントから特定の条件に
より抽出

エンドポイントとユーザー



エンドポイント

- Channel Type
- Address
- ID
- Custom Attributes (Optional)
- User ID (Optional)

ユーザー

- User ID
- Custom Attributes (Optional)

エンドポイントリストの例

※任意

[Id]

- ・ エンドポイントを特定する一意な識別子
- ・ 指定しなければランダムな値が採番される

ユーザーの識別やメール文で使用する任意の付帯情報
予め用意されている標準属性

[User.UserID]

- ・ UserIDにより同一ユーザーとして判別可能

Id	ChannelType	Address	User.UserID	Location.Country	Attributes.Priority
abc111XXX	CUSTOM	+819011111111	User001	JP	3
abc112XXX	SMS	+819011111111	User001	JP	2
abc113XXX	EMAIL	test@example.com	User001	JP	1

対象のユーザーを特定するキーとなる情報 ※必須

[ChannelType]

送信するチャネルのタイプ

[Address]

対象チャネルタイプの具体的な情報

任意の付帯情報

- ・ 独自追加のカスタム属性

エンドポイントの標準属性

プロパティ	Type	任意/必須	説明
Address	string	新規時必須	メッセージの送信先 (E メールアドレス、携帯電話番号、デバイストークン等)
ChannelType	string	新規時必須	メッセージやプッシュ通知を送信するときに使用するチャンネル
Id	string	更新時必須	エンドポイントに割り当てた一意の識別子
Attributes	object	任意	エンドポイントを説明する 1 つ以上のカスタム属性
Demographic	Demographic 参照	任意	タイムゾーンやプラットフォームなど、エンドポイントの統計情報
EffectiveDate	string	任意	エンドポイントが最後に更新された日付と時刻
EndpointStatus	string	任意	メッセージまたはプッシュ通知の送信可否
Location	Location 参照	任意	エンドポイントの地理情報
Metrics	object	任意	Amazon Pinpoint にレポートする 1 つ以上のカスタムメトリクス
OptOut	string	任意	メッセージとプッシュ通知の受信に関するオプトアウト有無
RequestId	string	任意	エンドポイントを作成または更新するリクエストの一意の識別子
User	User 参照	任意	Amazon Pinpoint にレポートする 1 つ以上のカスタムユーザー属性

参考 : Endpoints <https://docs.aws.amazon.com/pinpoint/latest/apireference/apps-application-id-endpoints.html>

セグメントファイル https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/segments-importing.html#segments-importing-examples-files

エンドポイントの標準属性

- Demographic

プロパティ	Type	必須/任意	説明
AppVersion	string	任意	エンドポイントに関連付けられているアプリのバージョン
Locale	string	任意	エンドポイントの言語を表す識別子(例:ja_JP)
Make	string	任意	エンドポイントデバイスの製造元
Model	string	任意	エンドポイントデバイスのモデル名または番号
ModelVersion	string	任意	エンドポイントデバイスのモデルバージョン
Platform	string	任意	エンドポイントデバイスのプラットフォーム
PlatformVersion	string	任意	エンドポイントデバイスのプラットフォームのバージョン
Timezone	string	任意	エンドポイントのタイムゾーン

参考 : Endpoints <https://docs.aws.amazon.com/pinpoint/latest/apireference/apps-application-id-endpoints.html>

エンドポイントの標準属性

• Location

プロパティ	Type	必須/任意	説明
City	string	任意	エンドポイントが位置する都市の名前
Country	string	任意	エンドポイントがある国または地域を表すコード
Latitude	number	任意	エンドポイントの緯度座標
Longitude	number	任意	エンドポイントの経度座標
PostalCode	string	任意	エンドポイントが位置する地域の郵便番号
Region	string	任意	エンドポイントがあるリージョン名

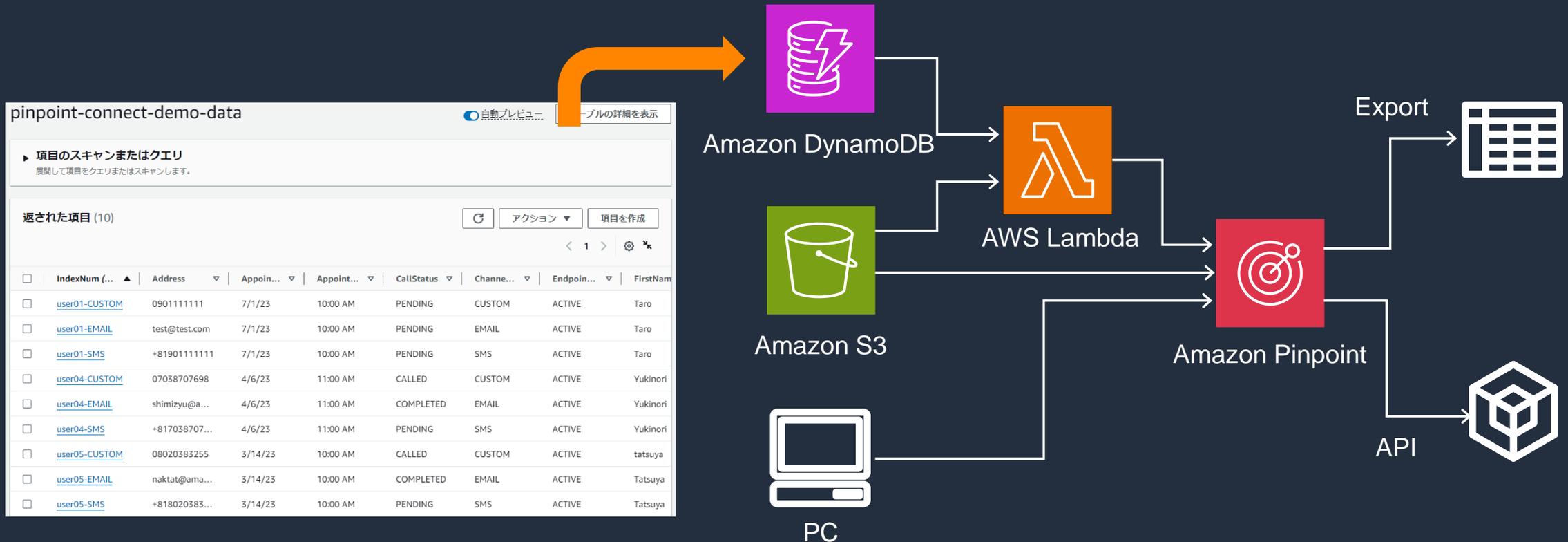
• User

プロパティ	Type	必須/任意	説明
UserAttributes	object	任意	ユーザーを説明する 1 つ以上のカスタム属性
UserId	string	任意	ユーザーの一意的識別子

参考 : Endpoints <https://docs.aws.amazon.com/pinpoint/latest/apireference/apps-application-id-endpoints.html>

エンドポイントの管理

- エンドポイントは API による作成やインポート、ファイルのアップロードにより追加する
- 登録内容の確認は API またはエクスポートにより可能



キャンペーン / ジャーニー

キャンペーン



- セグメントを元にスケジュール、イベントなどの条件に基づいて、メッセージを配信
- 単一チャネルに対する配信

ジャーニー



- セグメントを元にユーザーの行動やスケジュールなどの条件に基づいて、複数のステップを実行する
- 複数のチャネルを組み合わせて配信

キャンペーン：タイプ

タイプ

セグメント

メッセージ

送信
タイミング

キャンペーンの詳細

キャンペーン名
MyCampaign
キャンペーン名には最大 64 文字使用できます。

キャンペーンタイプ

標準キャンペーン
スケジュールどおりに、または特定のイベントが発生したときに、セグメントにメッセージを送信します。

A/B テストキャンペーン
複数のメッセージ処理を作成し、そのパフォーマンスを比較します。

比較する変数を選択

メッセージの内容
内容が異なる複数のメッセージ処理のパフォーマンスを比較します。

配信スケジュール
同じ内容で、異なる時刻に送信される複数のメッセージ処理のパフォーマンスを比較します。

チャンネル [Info](#)
このキャンペーンのチャンネルを選択します。

Eメール

アプリ内メッセージング

SMS

プッシュ通知
このチャンネルを有効にするし、このキャンペーンで使用します。

カスタム

- キャンペーンタイプ
 1. 標準キャンペーン
 - スケジュールまたはイベントをトリガーにして配信
 2. A/B テストキャンペーン
 - 複数のメッセージを配信する
 - 複数のスケジュールで配信する
- チャンネル
 - キャンペーン of 送信に使用するチャンネルを選択

Amazon Pinpoint のキャンペーン

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/campaigns.html



キャンペーン：チャンネル



デフォルトで使用可能なチャンネル

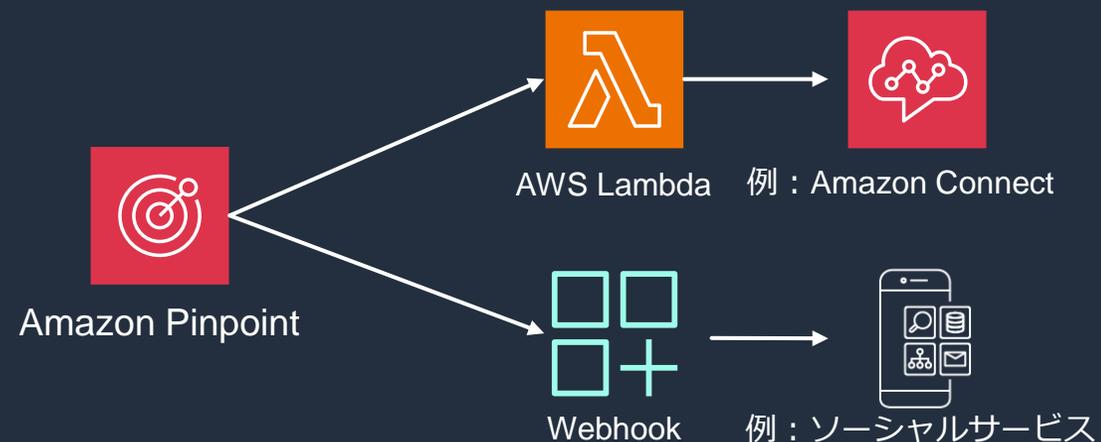
- Eメール
- SMS
- 音声 (注)
- プッシュ通知
- アプリケーション内メッセージング

注：東京リージョン未対応

Amazon Pinpoint チャンネル

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/channels.html

カスタムチャンネル



- AWS Lambda 又は Webhook URL を指定
- 呼び出し時に送信先エンドポイントのリストやメッセージ、通知時刻を渡す

Amazon Pinpoint のカスタムチャンネル

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/channels-custom.html

キャンペーン：チャネル

タイプ

セグメント

メッセージ

送信
タイミング

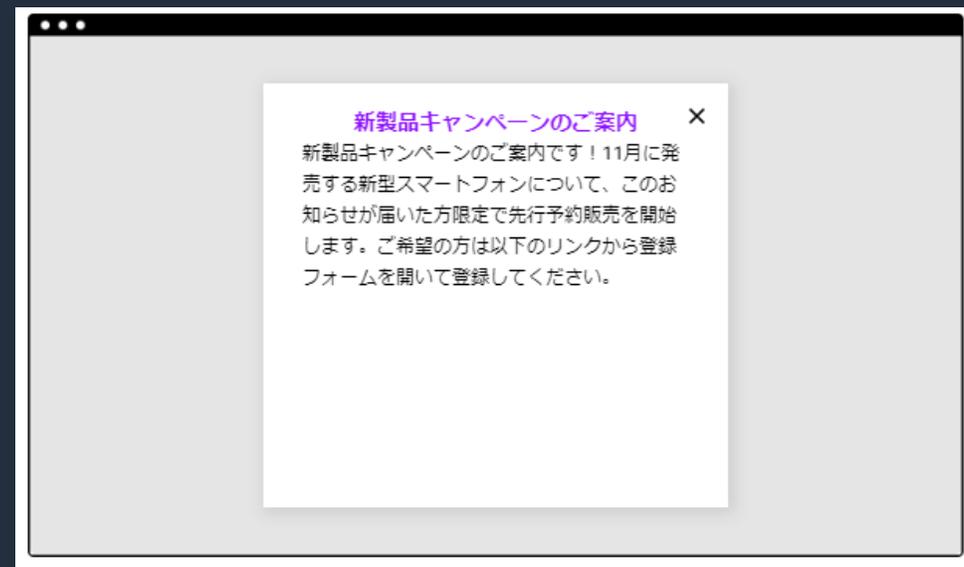
プッシュ通知

モバイルデバイスのプッシュ通知サービスを使用してメッセージを送信

- Firebase Cloud Messaging (FCM)
- Apple プッシュ通知サービス (APNS)
- Baidu Cloud Push
- Amazon Device Messaging (ADM)

アプリケーション内メッセージング

モバイルアプリ利用者や Web 訪問者を対象としたメッセージを表示



Amazon Pinpoint チャネル

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/channels.html



キャンペーン：セグメント

タイプ

セグメント

メッセージ

送信
タイミング

- セグメント
 - 既存セグメントを選択または新規セグメントを作成
 - イベントをトリガーに配信する場合は動的セグメントを指定
- セグメントホールドアウト
 - 指定した比率でセグメントからランダムにキャンペーンから除外する
 - キャンペーンの対象者/非対称者で効果を比較する場合に利用

既存のセグメントを使用 セグメントを作成

セグメントの詳細

セグメント

Appointment-Reminders-Dynamic ▼

 このリストには、最後に変更したセグメントのみが表示されます。

▼ セグメントホールドアウト - オプション

選択したセグメントの顧客のうち、このキャンペーンからのメッセージを受信しない顧客の比率です。

%

Amazon Pinpoint のキャンペーン

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/campaigns.html

キャンペーン：メッセージ



Eメールの詳細 属性ファインダーを開く

件名

件名を空白にすることはできません。

Message Design Fullscreen

Custom Normal Medium **A** **A** B / \times_2 \times^2

新製品キャンペーンのご案内です！

11月に発売する新型スマートフォンについて、このお知らせが届いた方限定で先行販売を開始します。
 ご希望の方は、以下のリンクから登録フォームを開き必要事項を記入してください。

<https://form.example.com/registration.html>

アプリ内メッセージの詳細 プレビュー 縦向きビュー

▼ レイアウト

- トップバナー
- ボトムバナー
- ミドルバナー
- 全面面表示
- モーダル
- カルーセル

電話番号 | タブレット | ブラウザ

新製品キャンペーンのご案内 ×

新製品キャンペーンのご案内です！
 11月に発売する新型スマートフォンについて、このお知らせが届いた方限定で先行販売を開始します。ご希望の方は、以下のリンクから登録フォームを開き必要事項を記入してください。

チャネル	設定項目例
Eメール	HTML、 テキスト受信者用フォーマット
SMS	テキストメッセージ
アプリ内メッセージ	重要度と表示位置、配色 スマートフォン、タブレット、 ブラウザでの表示を確認可能
プッシュ通知	プッシュ通知サービス毎に 通知テキストとアクション
カスタム	実行する Lambda または Webhook URL

Amazon Pinpoint のキャンペーン

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/campaigns.html

キャンペーン：送信タイミング

タイプ

セグメント

メッセージ

送信
タイミング

送信タイミング

1. 特定時刻

- 即時、1回、毎時間、毎日、毎週、毎月
- 開始日時と終了日
- 夜間などの配信除外時間帯の指定可能

2. イベントが発生したとき

- イベントベースのキャンペーンは動的セグメントのみが対象
- Amazon Pinpoint の REST API、AWS SDK を介してカスタムイベントを記録

キャンペーンの設定

キャンペーンを送信するタイミングを選択する [Info](#)

特定の時刻に
キャンペーンを特定の時間に、または定期的に送信します。

イベントが発生したとき
顧客が特定のアクションを実行したときにキャンペーンを送信します。

キャンペーンを送信するタイミングを選択する

即時 1回 毎時間

毎日 毎週 毎月

タイムゾーン [Info](#)

UTC+09:00 (JST, EIT, KST, YAKT) ▼

受信者の現地時間を使用 [Info](#)

▼ クワイエットタイム設定 - オプション

この機能を使用して、キャンペーンが特定の時間にエンドポイントにメッセージを送信しないようにします。この設定はジャーニーには適用されません。 [Info](#)

開始時刻 終了時刻

24 時間表記を使用して HH:MM 形式で時刻を指定します。 24 時間表記を使用して HH:MM 形式で時刻を指定します。

プロジェクトレベルの設定を上書き
プロジェクトのデフォルト設定は使用せず、このオプションを有効にして、このキャンペーンに固有の設定を使用します。

Amazon Pinpoint のキャンペーン

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/campaigns.html

キャンペーン：送信タイミング

タイプ

セグメント

メッセージ

送信
タイミング

最大受信数、流量制御などの配信設定

組織が大きくなると意図せず通知が増えてしまう
→1エンドポイントごとの流量を調節

1度に大量の通知を発行するとアクセスがスパイクしてしまう
→1秒あたりの流量を調節することでスパイクをなだらかに

▼ キャンペーン設定を編集 - オプション

以下のセクションを使用して、このキャンペーンの設定を変更します。このページで設定を変更しない場合、キャンペーンではプロジェクトのデフォルト設定が使用されます。

エンドポイントごとの1日あたりの表示されたメッセージの最大数 [Info](#)
プロジェクトのすべてのキャンペーンで24時間以内にエンドポイントに送信できるメッセージの最大数。最大値を指定した場合、エンドポイントはキャンペーンメッセージを1日あたり無制限に受信できます。この設定はジャーニーには適用されません。

プロジェクトレベルの設定を上書き
プロジェクトのデフォルト設定は使用せず、このオプションを有効にして、このキャンペーンに固有の設定を使用します。

この値では、0~100の数値を指定できます。

エンドポイントごとのメッセージの最大数 [Info](#)
各キャンペーンでエンドポイントに送信できるメッセージの最大数。最大値に0を指定した場合、エンドポイントは各キャンペーンから無制限にメッセージを受信できます。この設定はジャーニーには適用されません。

プロジェクトレベルの設定を上書き
プロジェクトのデフォルト設定は使用せず、このオプションを有効にして、このキャンペーンに固有の設定を使用します。

この値では0~100の数値を指定できます。キャンペーンが繰り返される場合、この設定はキャンペーンのすべての実行に適用されません。

1秒あたりのメッセージの最大数 [Info](#)
各キャンペーンが1秒あたりに送信できるメッセージの最大数。この設定はジャーニーには適用されません。

プロジェクトレベルの設定を上書き
プロジェクトのデフォルト設定は使用せず、このオプションを有効にして、このキャンペーンに固有の設定を使用します。

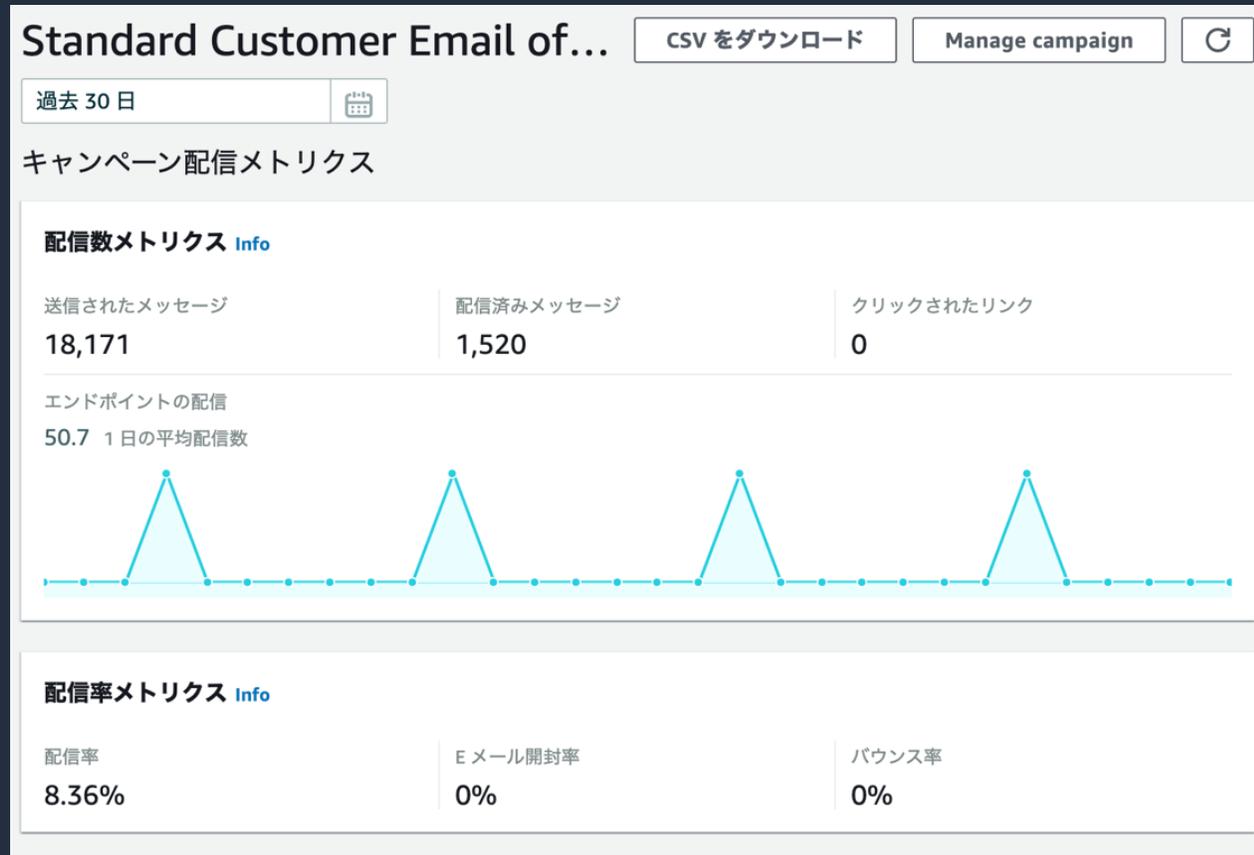
この値では、1~20,000の数値を指定できます。

Amazon Pinpoint のキャンペーン

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/campaigns.html

キャンペーン：配信メトリクス

キャンペーン実行結果の可視化が可能



- Eメールキャンペーンの例
 - 実行日時
 - 対象エンドポイント
 - 送信されたメッセージ
 - 配達済みメッセージ
 - クリックされたリンク
 - Eメール開封数/開封率
 - 配信率
 - バウンス率

ジャーニー

- 複数ステップの顧客エンゲージメント（キャンペーン）を実現する機能
- セグメントまたはカスタムイベントを使い、どの顧客がジャーニーに参加するかを定義
- 顧客がジャーニーで辿るアクティビティを設定

Amazon Pinpoint のジャーニー

https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/pinpoint/latest/userguide/journeys.html

イベントストリーム

キャンペーンまたはジャーニーの実行結果をストリーミングすることでより詳細な分析を実現

The screenshot displays the AWS IAM console configuration for Amazon Kinesis streaming and the Amazon QuickSight integration. The left pane shows the 'Amazon Kinesis へのストリーミング' (Streaming to Amazon Kinesis) configuration, where 'Amazon Kinesis Data Stream にイベントを送信する' (Send events to Amazon Kinesis Data Stream) is selected. The right pane shows the 'Pinpoint_QuickSight_Integration' configuration, which includes a bar chart titled 'Unique Deliveries per ApplicationId' and another chart titled 'Max % by Date and Region'.

Amazon Kinesis へのストリーミング
Eメール、SMS、プッシュ通知、アプリケーション分析のイベントを Amazon Kinesis にストリーミングする
ストリームタイプの選択
Amazon Kinesis は、ストリーミングデータのロードと分析に使用できるサービスを提供します。作成するストリームのタイプを選択します。

- Amazon Kinesis Data Stream にイベントを送信する
データストリームをリアルタイムで処理するアプリケーションを構築します。
- Amazon Kinesis Data Firehose ストリームにイベントを送信する
ストリーミングデータを Amazon S3、Amazon Redshift、Amazon ElastiCache、Amazon Athena、Amazon EMR、Amazon SageMaker、Amazon Neptune、Amazon RDS、Amazon Aurora、Amazon DynamoDB、Amazon Elasticsearch Service、Amazon OpenSearch Service、Amazon Kinesis Data Analytics、Amazon Kinesis Data Analytics on EMR、Amazon Kinesis Data Analytics on Redshift、Amazon Kinesis Data Analytics on SageMaker、Amazon Kinesis Data Analytics on EMR、Amazon Kinesis Data Analytics on Redshift、Amazon Kinesis Data Analytics on SageMaker

Stream Name: kinesisPinpointStream

IAM ロール
Amazon Pinpoint に Amazon Kinesis へのイベントを送信する権限を付与する IAM ロールを作成します。

- 既存のロールを使用する
- ロールを自動的に作成する

Role Name: Pinpoint_kinesis_stream

Pinpoint_QuickSight_Integration

Pinpoint Application: [application]

Unique Deliveries per ApplicationId

ApplicationId	Deliveries
Application 1	250
Application 2	550
Application 3	300
Application 4	400
Application 5	200
Application 6	350
Application 7	450
Application 8	500

Max % by Date and Region

Region	Max %
Region 1	0.85
Region 2	0.85
Region 3	0.95
Region 4	0.90
Region 5	0.95
Region 6	0.85
Region 7	0.90
Region 8	0.95
Region 9	0.90

- Amazon Kinesis へイベントを送信し、Amazon S3 や Amazon Athena にデータを集約して分析
- キャンペーンやジャーニーの実行結果を集約した上で、Amazon QuickSight を使用して可視化・分析が可能

ビジネスにおける ユースケース

ビジネスにおける Amazon Pinpoint の活用方法

- **通知とリマインダー**

注文品が発送されたとき、配達されるとき、または玄関に届いたときに通知

- **リアルタイムアラート**

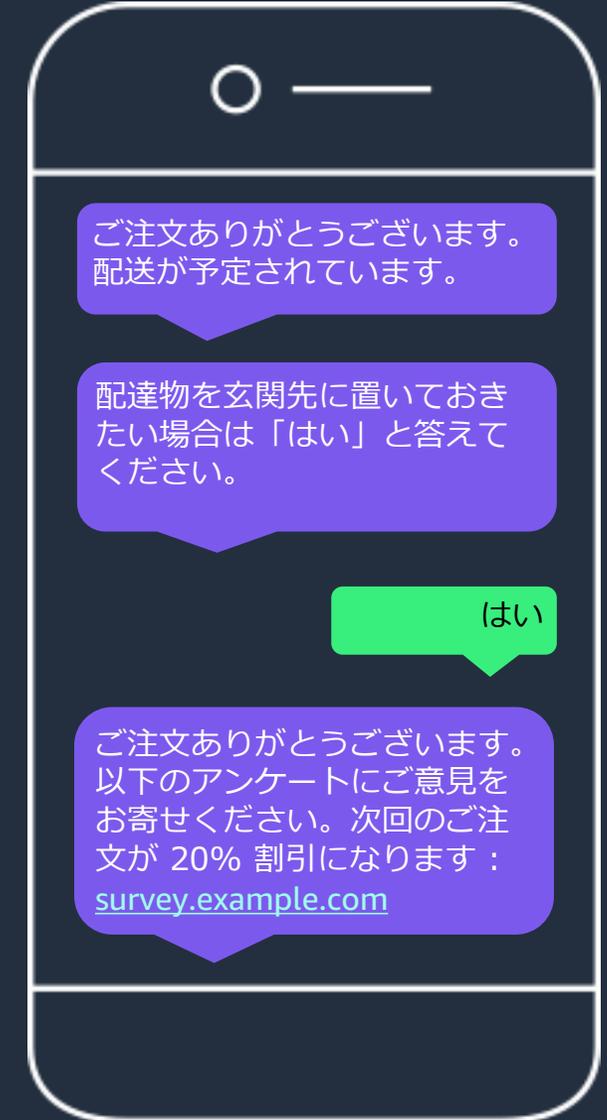
最新ニュース、地域の最新情報、イベントの通知についてリアルタイムで最新情報を配信

- **マーケティングとプロモーション**

割引、クーポン、販促ニュースレターを送信

- **双方向 SMS による会話**

サポートに関する双方向コミュニケーションを開始



Amazon Pinpoint のデータを活用した分析の例

- **見込み優良顧客の抽出とアプローチ**

例：顧客の利用頻度、利用金額、顧客ランクなどをターゲット、顧客情報をインプットに学習。新規ユーザーに対して予測を行い、優良顧客になる見込みの高いユーザーへ積極的に配信。

- **特定の商品・サービスに関心が高そうなユーザの抽出**

例：あるサービスでの過去の通知の開封有無をターゲット、顧客情報をインプットに学習。開封確率の高いユーザーへ新規情報や優待情報などを配信。

- **リピート購入が見込める顧客の抽出**

例：特定期間の商品購入有無をターゲット、過去の購入回数、前回購入からの経過日数をインプットに学習。近日中にリピート購入が見込めそうなユーザーへリマインド通知。

Amazon Pinpoint 料金

長期契約や最低月額料金は不要、利用した分のみのお支払い

毎月の対象デバイス(MTA)

1 か月あたり
エンドポイント 5,000 までは無料

5000以上

\$0.012 /エンドポイント

(キャンペーンやジャーニー利用時)

イベント送信

1 か月あたり1億件までは無料

1億件以上

\$0.0000001 /イベント

(SDK利用時)

配信料金

プッシュ通知：100万件まで無料

\$1.00 /100万件

Eメール：

\$1.00 /1万件

SMS：

\$0.07451 /1件

配信性能ダッシュボード

\$1,250 /月

専用 IP アドレス

\$24.95 /個・月

* 最新の料金については <https://aws.amazon.com/jp/pinpoint/pricing/>を参照してください。

AWS サービスを組み合わせた強力なコミュニケーション



Amazon Comprehend
感情分析とキーワードマッチング

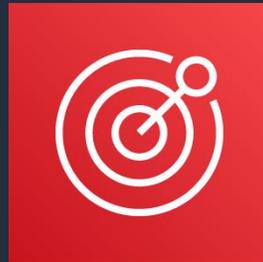
Amazon Personalize
リアルタイムに
パーソナライズされた
メッセージ



AWS Lambda
イベントに応答するメッセージ



Amazon Transcribe
音声のリアルタイム文字起こし



Amazon Lex
会話型チャットと音声ボット



Amazon Polly
ダイナミックなテキスト to スピーチ

Amazon Pinpoint

A > 文

Amazon Translate
リアルタイム翻訳



Amazon Connect
コンタクトセンター
との統合



Amazon Bedrock
生成 AI の連携

まとめ

- Amazon Pinpoint はマルチチャネルコミュニケーションを通じた顧客へのアプローチを自動化する事で、効率的なアウトバウンド業務を実現します
- Amazon Pinpoint のキャンペーン/ジャーニーは SMS、E メール、カスタムチャネルなどを組み合わせた高度な配信フローの作成が設定だけで可能です
- 機械学習、データ分析と可視化など、高度なアプローチもサービスを連携することで実現可能

Amazon Pinpoint 関連の学習リソース

- [Amazon Web Services ブログ: Amazon Pinpoint のソリューションサンプルや技術情報](#)
- [Amazon Pinpoint で作るカスタマーエクスペリエンス \(日本語 Workshop\)](#)
- [Amazon Connect と Amazon Pinpoint による効果的なマルチチャネルコミュニケーション【AWS Black Belt】](#)

AWS Black Belt Online Seminar とは

- 「サービス別」「ソリューション別」「業種別」などのテーマに分け、アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社が提供するオンラインセミナーシリーズです
- AWS の技術担当者が、AWS の各サービスやソリューションについてテーマごとに動画を公開します
- 以下の URL より、過去のセミナー含めた資料などをダウンロードすることができます
- <https://aws.amazon.com/jp/aws-jp-introduction/aws-jp-webinar-service-cut/>
- <https://www.youtube.com/playlist?list=PLzWGOASvSx6FIwIC2X1nObr1KcMCBBIqY>



ご感想は X (Twitter) へ！ハッシュタグは以下をご利用ください
#awsblackbelt

内容についての注意点

- 本資料では資料作成時点のサービス内容および価格についてご説明しています。AWS のサービスは常にアップデートを続けているため、最新の情報は AWS 公式ウェブサイト (<https://aws.amazon.com/>) にてご確認ください
- 資料作成には十分注意しておりますが、資料内の価格と AWS 公式ウェブサイト記載の価格に相違があった場合、AWS 公式ウェブサイトの価格を優先とさせていただきます
- 価格は税抜表記となっております。日本居住者のお客様には別途消費税をご請求させていただきます
- 技術的な内容に関しましては、有料の [AWS サポート窓口](#)へお問い合わせください
- 料金面でのお問い合わせに関しましては、[カスタマーサポート窓口](#)へお問い合わせください (マネジメントコンソールへのログインが必要です)



Thank you!